

近藤内科病院からのお知らせ

●H.18年度 新入職員紹介



看護師

加藤 三貴

4月から内科病棟で勤務することになりました。たくさんご迷惑をおかけすると思いますが、頑張りますので、よろしくお願ひします。



薬剤師

冨永 洋子

日々勉強し、少しずつでもいいので着実に成長していけるよう頑張っていきたいと思ひます。



作業療法士

馬原 けさみ

患者様やご家族様に安心かつ楽しくハビリテーションを提供したいと思ひます。



看護師

溝口 紗華

4月から内科病棟で働くことになりました。ご迷惑をおかけすることも多々あると思ひますが一生懸命頑張りますのでよろしくお願ひいたします。



薬剤師

香西 美香

分からないことばかりでご迷惑をおかけすると思ひますが、病院として患者様から必要とされる薬剤師を目指して頑張ります。



管理栄養士

村口 直子

管理栄養士になったばかりで未熟な点がありますが、これから多くのことを吸収し、成長していきたいと考えています。

●平成18年 診療報酬改正について

医療法改正に基づき、診療報酬が大幅に改正されました。皆様にご迷惑をかけることのないよう、より一層確実に対応してまいりたいと思ひます。ご不明な点は1F受付までご連絡なくお問ひ合わせ下さい。

項目	改正前	改正後
初診料	255点	270点
紹介患者加算	40点	削除
初診時の電子化加算		3点
再診料	58点	57点
継続管理加算	5点	削除
入院基本料(一般)	1(1群) 1209点	10:1 1269点
入院14日以内の加算	452点	428点
入院15~30日以内の加算	207点	192点
食事(一般)	1日につき780円	1食につき260円
退院指導料		削除
長期投薬加算	45点	65点

●健康教室

6月「高血圧～血圧の測り方～」実際に血圧測定を行いますので、家庭血圧計をお持ちの方は持参して下さい。

●H.18年 緩和ケア病棟行事予定

6月 ミニコンサート 緩和ケアラウンジにて

在宅ホスピスケアセンター 特集号



近藤内科病院は20年来訪問看護を中心に在宅療養を支援してきました。多くの患者様は住み慣れた在宅での療養を希望されます。私たちはこの希望に応えるために、わかば訪問看護ステーションを充実させ、新たにデイサービスセンターわかば、グループホームわかば、ヘルプステーションわかば、わかば居宅介護支援事業所を設立いたしました。各施設と病院が連携し、皆様の在宅療養をお手伝いいたします。

近藤 彰

在宅ホスピスケアセンター

昨年9月、在宅を支援するという目的のもと、在宅ホスピスケアセンター(わかば訪問看護ステーション・デイサービスセンターわかば・グループホームわかば・ヘルプステーションわかば・わかば居宅介護支援事業所)が併設され7ヶ月が経ちました。医療とは違い介護という新しい取り組み、スタッフも若く、また4月からの医療保険制度の改正もあり、試行錯誤の毎日ですが、近藤内科病院を基とし、各部署が連携し、利用者・家族の皆様のご希望に少しでも沿うことができるシステム作りが出来ればと思ひ努力しています。

住み慣れた場所、家族の声を聞きながら過ごす在宅での生活は、その人の人生があります。誰もが家で居られるなら家で過ごしたいと思ひがあります。しかし、病気や高齢により多くの問題点を抱えていると思ひます。その問題と一緒に抱え、サポートしていくために設立されたのが在宅ホスピスケアセンターです。

利用者・家族の皆様のご一人ひとりの声を大切にし、人と人がふれあい、共に喜び、心のこもったケアが行えるよう努力していきたくと思ひます。

(在宅ホスピスケアセンター長 冨永 恵美子)

わかば訪問看護ステーション



お問い合わせ先:088-663-3313

わかば訪問看護ステーションはH7年より主に近藤内科病院の患者様を中心に、病院スタッフとの連携を図りながら、自宅における療養生活のQOLが向上するよう努めてまいりました。住み慣れた自宅でそのらしく安心して生活ができるように、利用される方や家族の方のお話を十分に聴かせて頂いて、常に身近な存在として適切な援助ができるよう努力していきたいと思っています。

介護保険が始まって以来、様々な問題や不安をもちながら在宅で生活されている方がさらにクローズアップされ、また、近藤内科病院では緩和ケア病棟を併設していることから、在宅におけるホスピスケアにも取り組んでおり、今後ますます、訪問看護の役割が重要になってくると感じています。

訪問看護について疑問、関心がございましたら、お気軽にご相談ください。

(看護師 前田 香代子)

デイサービスセンターわかば

デイサービスセンターわかばは、平成17年9月28日の開所以来、『安心・栄養・清潔』を利用者の皆様様に提供し、充実した一日を過ごしていただき、在宅での質の高い生活を送るためのお手伝いをさせていただいております。

送迎、健康チェック、昼食、入浴、趣味活動の援助や季節毎の行事、お食事会等、充実した内容のサービスは、優しい職員が笑顔でお世話をさせていただきます。入浴を例に挙げれば、気持ち良く1人での入浴ができる浴槽、また寝たきりの方も入浴できる介護浴槽を用意して、清潔で健康な生活を過ごせよう、お手伝いをさせていただきます。

また、作業療法士及び理学療法士による専門的な機能訓練は、一人ひとりの状態に適したリハビリテーションを計画し取り組んでおります。利用者の皆様からの相談にも親切丁寧に応じています。

おいしいと評判の昼食は管理栄養士によって考えられたメニューで、味と栄養のバランスがそろった内容となっております。また栄養相談も随時行っております。

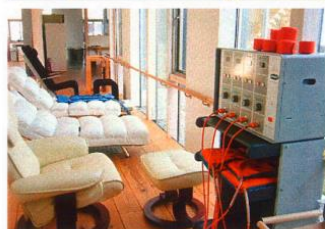
そして何よりも、協力機関として近藤内科病院があることが、利用者の皆様の安心感に繋がっています。

平成18年4月1日からは、介護保険制度の改正に伴い、介護予防サービスが新たに始まりました。介護予防サービスとは、運動器の機能向上サービス、栄養改善サービス、口腔機能向上サービスの中から必要なサービスを選択して実施します。各サービスには専門の資格を有した職員を配置し、できるだけ要介護状態にならないようにするための計画を作成してサービスを実施しております。

デイサービスセンターわかばの利用を希望される方は、当センターに直接お問い合わせいただくか、関係機関の窓口、担当の介護支援専門員までご相談ください。

(責任者 西村 仁志)

お問い合わせ先:088-663-6603



グループホームわかば



お問い合わせ先:088-663-6602

昨年の9月にグループホームわかばがオープンして半年が過ぎました。現在入居者は6名で、にぎやかな毎日を送っています。

グループホームわかばでは洗濯、掃除、食事作り等、入居者様のペースに合わせて行い、それぞれの入居者様の個性を大切に生活のお手伝いをさせて頂いております。また天気の良い日には入居者様と相談し、ドライブや買い物に出かけたり、季節行事をふんだんに取り入れ、四季を感じ、充実した毎日を送って頂ける様努めています。

試行錯誤の毎日ですが、入居者様に「第二の家」として感じていただける様、スタッフ一同取り組んでいきたいと思っております。

グループホームのこともっと知りたいと思われたら、いつでもお気軽にご相談下さい。お待ちしております。

(責任者 圓藤 由子)

ヘルパーステーションわかば

ヘルパーステーションが始まり、5ヶ月が経ち、だんだんと流れが分かり始めてきたところです。

ホームヘルプサービスとはご家庭に訪問させて頂き、利用者様一人ひとりに応じ、食事、排泄、入浴などの身体介護、洗濯、調理、掃除、買い物などの生活援助、外出などのお手伝い等日常生活の自立に向け生活全般に渡る支援を行います。また同時に、利用者様のご家族の身体的、精神的負担の軽減も図ってきます。

まだまだ手探りの状態に至らない点多々あると思いますが、利用者様を主体に、ご家族、地域の方々の意見も取りいれながら、皆様に安心・信頼していただけるステーションにしていきたいと思っております。

分からないことがありましたら、お気軽にご相談下さい。

(責任者 森 優子)

お問い合わせ先:088-663-6635



わかば居宅介護支援事業所



お問い合わせ先:090-4971-9598

利用者の皆様はどのような生活を望んでいらっしゃいますか。満足感や幸福感、安心感のある日常生活。バランスの取れた生活環境は、一人ひとりが生きがいを感じられます。

私たちは生活の質(QOL)の向上を目指し、個人の尊重をベースに、利用者の自立の可能性を最大限に引き出す支援を行います。介護を要する状態になっても、可能な限り自宅で自立した生活が出来るようなサービスの提供に努めます。

何よりも「利用者の立場」をモットーに掲げています。明るい真心のこもった質の高いサービスに加え、これまでの既成概念にとらわれず、新しく独創的な複合メニューのご提案もいたします。

利用者の皆様が生きがいを獲得できるよう、愛と奉仕の精神でお手伝いしてまいります。

(責任者 神崎 悦子)